

課題改善カリキュラム 技術・家庭科

【課題】安全管理の徹底

	身に付けさせたい資質・能力	指導の工夫	課題に迫る具体的な手だて	重視すべき単元名等
中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 道具を安全かつ衛生的に扱うことができる。</li> <li>* 家庭生活に役立て、自分の力で考えながらやり遂げることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 道具の使い方や管理の仕方を小学校と中学校で同じ観点で行う。</li> <li>* 実習で一人一人が経験する機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 針について</li> <li>* 一人一人が自分で計画、実践できる課題を用意する。</li> <li>* 作業を複数または、前半後半などと分けて交代させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 衣生活・住生活と自立</li> <li>* 食生活と自立</li> </ul>
小学校 5・6年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 道具の基本的な知識や正しい使い方を身に付ける。</li> <li>* 家庭生活を大切に、家族の一員としての自覚をもち、よりよくしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 学校で学習したことを家庭でも練習・実践できるよう、機会を設ける。</li> <li>* 道具の使い方や管理の仕方を中学校と同じ観点で行う。</li> <li>* 実習で一人一人が経験する機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 調理器具や裁縫道具の正しい使い方を徹底する。</li> <li>* 初めて裁縫道具や包丁を扱うときに、約束ややり方をまとめたプリントを配布し、同じ物を掲示する。毎回、同じやり方ができるように具体物も準備し、確認する。</li> <li>* 作業を分担するのではなく、一人一人が全ての作業を経験できるように計画する。</li> </ul>	家庭生活と家族 快適な衣服と住まい 日常の食事と調理の基礎 身近な消費生活と環境
小学校 3・4年生				
小学校 1・2年生				